

昭和57年度沖縄研究奨励賞候補者募集について

沖縄協会では、54年度から「沖縄研究奨励賞」を設けて、沖縄を対象とした自然科学・社会科学・人文科学の研究の中から、将来性豊かな、秀れた研究を行なっている新進研究者（または団体）2名を選び、激励することになりました。下記事項をお読みの上、推薦希望者は9月15日までに事務局まで申し出て下さい。応募用紙は事務局に御請求下さい。

記

募集要項

- ア. 沖縄研究奨励賞（以下奨励賞）の推薦にあたっては、奨励賞規定に基づき実施します。
- イ. 推薦対象者（以下対象者）の年齢は、原則として50歳以下とします。
- ウ. 対象者がグループの場合は、その1グループを1人とみなします。
- エ. 対象者の国籍または出身地などは問いません。
- オ. 対象となる研究は継続のもので結構です。

沖縄研究奨励規定

1. 沖縄研究奨励賞（以下奨励賞という）は、沖縄を対象とした自然科学・社会科学・人文科学の研究者の中から、将来性豊かなすぐれた研究を行なっている新進研究者（またはグループ）2名に贈る。

2. 本奨励賞を受けるものは、原則としてそれぞれの学会、研究機関、大学および実績のある研究者などから推薦されたものを候補とする。
3. 前条の候補について、沖縄協会（以下本会）内に設けた沖縄研究奨励賞選考委員会（以下委員会）で審議し、決定する。
4. 本奨励賞の推薦（または応募）は毎年9月末日に締切り、12月に当該年度の受贈者を決定、発表し、翌年1月受賞式を行なう。
5. 本奨励賞として、賞状、記念品ならびに副賞として研究助成金50万円を贈るものとする。
6. 委員会は、委員若干名をもって構成し、委員の互選により委員長を決定する。さらに、沖縄地区委員長、東京地区委員長をおく。研究対象によっては専門委員会をその都度置くことができる。
7. 委員会を円滑に推進し、事務を整理するため、事務局を本会内に設ける。

〒100 東京都千代田区大手町 1-3-4
 気象庁内 日本気象学会
 電話 (03) 212-8341 内線 469

訂正

29巻4号、中部支部座談会（p.340）の出席者のうち、渡辺典亜氏（名古屋大学水圏科学研究所）の名前が脱落していたのでここにお詫びいたします。